



2007年 7月号

リップ ローかる いんふおーめーしょん ペーぱー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたしめんはつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいきみっちやくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。



京阪・枚方市駅のかたすみで見つけた、善意の置き傘。「街角探偵団」が調査してみました。(3ページに掲載)

- ✎ [作業所紹介vol.6] マイウェイひらかた ワーク草笛♪
- ✎ [街角探偵団] 「傘の花」♪
- ✎ [環境] 南星台でホテル鑑賞会
- ✎ [フェアトレード] 人をつなげる“ロゼーラケーキ”～近畿大学 ASANTE の取り組み～
- ✎ 第28回ふれあいフェスティバル報告
- ✎ [言いたい放題! アッキー28号] 「2007/06/16 「一人JR」リターンマッチは、大成功！」
- ✎ イベント/サークル/ボランティア情報 ✎ 編集局より/LIP配布場所/会計報告 ✎ LIPのある風景③



dsu

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先 & 発行責任者

若林利行 (わかばやしとしゆき)

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL/FAX: 072-866-0119 携帯: 090-8537-9886

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)

♪作業所紹介♪ vol.7

マイウェイひらかた ワーク草笛

枚方近辺には、障害を持つ人たちが日中作業をしたり余暇活動を行う小さな作業所がたくさんあります。それぞれに特色を持つ、そんな作業所を、紹介していきます。

知的障がい者通所授産施設である「マイウェイひらかたワーク草笛」は、激動する社会福祉情勢の中、平成16年に王仁公園の一角に設立されました。

平成3年当時、各施設で頑張っていた利用者の方々が有期限で施設を出て行かなければならないという現状をなんとかしようと、保護者の有志の方々と期限の無い生活施設を立ち上げようと呼びかけ「自律の会」を発足させました。

様々な活動を経て、社会福祉法人マイウェイ福祉の会の協力を得て入所施設を立ち上げようとなりました。しかし、当時の社会福祉情勢においては入所施設の設立は難しく、やむを得ず通所施設「マイウェイひらかたワーク草笛」の設立となりました。

しかし保護者の方々の夢は今も、障がいのある方が枚方の地に職住共に安住出来るゾーンの確立です。通所授産施設「マイウェイひらかたワーク草笛」をベースにグループホーム、ケアホームを建設しようと現在も頑張っています。

マイウェイひらかたワーク草笛は現在40名の方が生活、作業に頑張っています。

作業職種は*クリーニング班*農耕・ビル清掃班*軽作業班*リサイクル班*窯業班の5班に分かれています。



クリーニング作業

クリーニング班は地域の方々、保護者（他施設を含む）の方々の協力を頂いて業績を伸ばしています。

農耕・ビル清掃班は近くに畑を借り、季節に応じた農作物を作り販売しています。

軽作業班は数社の製品の加工を行い、リサイクル班は地域でのアルミ缶の回収等を行い、去年は全国リサイクル協会より表彰をして頂きました。

窯業班は陶芸作品を制作・販売し、地域の方を対象に隔週土曜日に「陶芸教室」を開催し、地域の方々との交流の場となっています。

「マイウェイひらかたワーク草笛」は、基本理念「地域に生きる」を基に、障がいのある方が地域の方々と共に暮らす社会の実現に向けて進んでまいりたいと思っております。今後共、皆様方の温かいご理解・ご支援・ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

【ワーク草笛 岩本 英雄】



バザーの様子

■社会福祉法人マイウェイ福祉の会
知的障害者通所授産施設
マイウェイひらかた ワーク草笛
〒573-0155 枚方市藤阪天神町三番一号
TEL 072-808-2031
FAX 072-808-2032
メール work-kusabue@theia.ocn.ne.jp

(まちかど探偵団 調査ファイル003)

枚方市内の京阪の駅に、置き傘があるとの情報を聞きつけました。

だれが置いてくれているのでしょうか？とても気になるので調査してみました。

急な雨が多いこの時期。雨が降ったら涼しくなるからうれしい、と思う人もいるでしょう。しかしそれは傘を持っていればこそ思える事で、傘を忘れると涼しくなろうがガッカリ・・・

しかしそんな夕立に役に立つのが京阪電鉄の駅に置いてある「傘の花」。

これは枚方青年会議所が35周年を迎えた1997年に、子ども達が傘に花の絵を書いて、傘立てに置いたのがきっかけで、今は誰も管理していないようですが常に何本か傘（絵が書かれているのではなく、一般に売られている傘）が置かれているようです。

急な雨の日などは、置いてある傘は全てなくなるそうですが、数日後には返ってきています。また、返し忘れて傘がなくなってしまうても、ボランティアで傘を持ってくる人がいたり、近くの飲食店等の店員さんが店の忘れ物の傘を置きに来たりと、途切れることなく利用は続いています。設置後10年余りも経ってい



京阪・枚方公園駅で撮影

るのに、人々の善意だけでいまだに利用が続いていることが驚きで、ちょっとうれしくなりました。

みなさんご存じでしたか？ 記者も実は知らず、今後、急な夕立に降られた時は、利用してみたいと思いました。(ちゃんと返すのも忘れずに！)

✍️LIP編集部 生熊

【追加情報】 設置団体などはさまざまですが、枚方市内の京阪全駅（樟葉・牧野・御殿山・枚方市・枚方公園・光善寺・宮之阪・星が丘・村野）に置き傘はありました。JR駅は未調査。

漆黒の世界にきらめく1つの光。。。～ホテルから考えた環境問題～

6月16日(土)、交野市南星台でとれぶりんか環境部主催の蛍鑑賞会を開きました。会場となったのは傍示川で、鑑賞会に参加したとれぶりんかのメンバー10人以上にも、遠方からや近所の方合わせて100人くらいの人が来られて蛍の青白いきらめきに魅了されていました。

このような蛍が飛び交う環境にするには、合成洗剤を極力使わないなど地元の方たちの地道な努力があったそうです。また、この日も、鑑賞に訪れる人たちへの案内や交通整理を地元自治会の方たちがされていました。

蛍が光るのは求愛のしるしだと言われています。やっぱり光が強ければ強いほどてるのかな？

よく、ホテルの庭などで都会で蛍を放しているというのは耳にしますが、この大阪で、自然に生きている蛍は珍しいですね。

十数年前まで、この交野や枚方でも、蛍はごく簡単に観察出来たようです。しかし、環境汚染や都市開発などで、自然が破壊され、蛍が住めなくなってきました。自然を守るのに、私たちが今出来ることのひとつは、ごく身近なことから生活を見直すことだと思いました。例えば、合成洗剤を極力使わないとか、冷房の温度を普段より1℃上げてみるなどなど。私の家でも早速、取組んでみようと思いました。

何匹もの蛍が、同じ周期で点滅を始めました。これは「同調」という現象だということですが、『1つ1つのみんなの同じ思いが集まれば、実現できる』という、蛍からのメッセージだと私には感じられました。

✍️みんなでつくる学校“とれぶりんか”環境部 若林 利行

人をつなげる“ロゼーラケーキ” ~近畿大学 ASANTEの取り組み~

アフリカのタンザニアで作られたハーブティーを使って、甘酸っぱいおしゃれなお菓子ができました！ 途上国の生産者から公正な価格で製品を購入するフェアトレードに取り組む近畿大学の団体 ASANTE から、ロゼーラケーキ誕生のレポートをいただきました。(LIP編集部)

■ピンク色の万能茶 ロゼーラ ■

『ロゼーラ』は、アフリカ原産のハイビスカス。ポピュラーなハーブとして、きれいな濃いピンク色をしたハーブティーは、多くの国で愛飲されています。ビタミンや鉄分などを豊富に含むロゼーラは、貧血や成人病予防、美容などに効果があり、あのクレオパトラも飲んでいたというエピソードも・・・あるそう。

■福祉とフェアトレードの出会い■

私たち ASANTE は、NPO 森のエネルギーフォーラム(福井県)の「ロゼーラプロジェクト」に協働しています。現地で古くから飲まれているロゼーラは栽培が簡単です。負担が重く収益の少ない従来の換金作物に取って代わる新たな換金作物として、ロゼーラを広めていこうというのが「ロゼーラプロジェクト」。他に、宇都宮大学、福井県立大学なども参加しており、その輪は着々と広がっています。

ASANTE では、ロゼーラをお菓子に使えるだろうか？ と模索していました。そんなとき、福祉作業所「かざぐるま」さんに出会い、菓子作りが得意なかざぐるまさんをお願いして、ロゼーラでパウンドケーキを作っていました。

出来上がったのは、かわいいピンク色のパウンドケーキ。ロ



“かざぐるま”での作業の様子

ゼーラの酸味とケーキの甘さがあわさった上品な美味しさ。

「これは売れる！」と確信した ASANTE とかざぐるまさんは、フェアトレードと福祉のコラボレーション商品として広めようと思ったのです。試作を重ね、あの甘酸っぱいベストな味にたどりつきました。遙かタンザニアで作って送られた茶葉をふんだんに使用したぜいたくな一品です。

■これからのロゼーラケーキ■

開発のなかで、海外での貧困問題だけでなく、日本の格差や福祉の課題を実感しました。このケーキには、海外のことを考えるだけでも、国内のことを考えるだけでもだめだ、という強い思いが詰まっています。今はイベント販売のみですが、「福祉問題と貧困問題を考える」ロゼーラケーキとして認められるよう頑張っています！

フェアトレード団体 ASANTE 代表 瀬戸映里奈

(近畿大学 農学部 3 年生)

HP → http://www.geocities.jp/asante_kindai/

ロゼーラケーキを主に作っているのは、かざぐるま・クッキー班一番のきっちり屋さん。タイマーや器具を駆使し、時間どおりにきれいな生地をつくるNo.1パティシエです。

かざぐるま・クッキー班のメンバーは製菓技術がすごく、スタッフも顔負けです。時間や行動にこだわりがあったり、社会経験が少なく一般のお店や会社で働くのはまだちょっと・・・というみんなですが、仕事もクッキーを食べるのも大好きで、毎日本当に一生懸命仕事し、吉本バリの笑いネタをとばしながら楽しく過ごしています。

中軽度の障害があるゆえ難しいトラブルも絶えず、一人ひとり向き合って話したりご家族と相談したり、未熟な若造の支援スタッフ(私)には荷が重いことも多々あり、日々勉強です。学生時代に習ったことと福祉の現場には、そりゃもうギャップがたくさんあり、きれいごとでは片付かない現実です。それでも、メンバーが少しでも可能性を広げて、地域での生活を楽しめるようサポートしていきたいなと思っています。

(かざぐるま 支援スタッフ・米田藍)

第28回ふれあいフェスティバル報告

6月3日(日)、曇り空の下、「第28回ふれあいフェスティバル」が開催されました。ふれあいフェスティバルとは、健常者も障がい者も関係なく一緒に企画し作り上げていくお祭りです。

会場となる枚方市民会館周辺には、各作業所・団体の模擬店が開店し、ステージでは歌や踊り・太鼓、今回、初めての参加の「エンゼル会」のダンスなどがあり会場を盛り



上げていました。初参加のエンゼル会はダウン症を持つ家族の会で、そのメンバーのダウン症の子どもたちがダンスユニットを作っています。

また、作業所同士が1つのカフェをするという今までにない試みを行い、来場者や作業所同士がふれあう“場”が作られました。

車椅子体験コーナーでは、枚方の高校の先生と生徒、先輩たちが一緒に楽しくボランティアや車椅子を体験していました。

ふれあいフェスティバルに第1回から参加され、この28年間、ともに歩んでこられた里見さんにフェスティバルを振り返っていただきました。

✍ 若林利行 (LIP編集局)



私とふれあいフェスティバルとのかかわり

枚方ふれあいフェスティバルは、今年で28回目をむかえました。第1回目は1980年(昭和55年)12月に開催されました。参加するきっかけは、主催者からのお誘いがあったからです。その当時ボランティアグループを結成し活動をしていました。広報にグループのメンバー募集を掲載したりしていましたので、障害者の方の目にとまって、祭りを企画しているのと一緒にやってもらえないかとのことでした。障害者の方は、自分たちのできることは、できる限り自分ですけれども、どうしてもできない部分があるので、その部分は健常者の人に助けをもらわなくてはなりませんので健常者との交流が必要だという思いでこのフェスティバルを始められました。第1回目から5回目までは、障害者まつりと言っていましたが、第6回目ぐらいより現在の「ふれあいフェスティバル」という名に変更され、現在に至っております。

障害者の方が主体的に動いておられました。正副実行委員長、事務局も障害者の方が関わっておられました。私は最初のころは、グループとして参加し大ホールの担当をさせていただきました。事務局を担当することになったのは、15回目からです。ふれあいフェスティバルの規模になりますと、仕事をしながらでは、充分なことができない規模となっていますが、多くの人とかかわり、分担してやって行ければと思います。

フェスティバルにかかわることによって、各団体のことや実行委員さんのことを知ることができますので、まさにフェスティバルの目的(交流)そのものです。

フェスティバルをしていくというのは、楽しい面やしんどい面がありますが、自分に帰ってくるものは、絶大なものがあります。

✍ふれあいフェスティバル実行委員会 里見 公利

【広告】

税理士法人京阪総合会計事務所

税務・会計記帳・相続税・その他経営全般

【事務所の基本理念】

納税者の権利と利益の擁護



保険、払いすぎていませんか？

必要な保障は？

過剰な保障は保険料の無駄です！

取扱保険会社

大同生命、AIG スター生命、日本生命、アフラック、他 東京海上日動、AIU など

〒573-1192 枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 電話 072(805)5252 info@kskj.jp

ブログ連動連載

言いたい放題! アッキー28号

2007/06/16 「一人JR」リターンマッチは、大成功!

【アッキー自己紹介】 不惑の年に子育て真っ最中の「兼業主婦」。「要配慮」の男の子二人を育てる母もまた、「片づけられない女」だと自覚しています。おっとりマイペースの夫と四人の家族、ぐっちゃぐちゃでも、ま、いいじゃね。毎日を心楽しく過していきたいと思っています。

18日の誕生日を前に、11歳のうちに何とか実現させてやりたい、自閉症の息子の自立訓練、「一人で大阪駅から自宅に帰ってくる」こと。

先週は、途中で「冒険旅行」になって、結局迷子、警察のお世話になって、多くの人に心配と迷惑をかけてしまいました。

「途中で寄り道はしない」「お母さんより、一本遅い列車になってもいい。二本以上遅くならないこと」「六時から、誕生パーティーだから、それまでには絶対に家に帰っていないといけないよ」「もし困ったことがあったら、警察か駅員に『助けて』『手伝って』といって、迷子カードを見せるんだよ」さんざん言い聞かせた上に、母アッキーも、要所要所でちゃんと乗ってるかどうかチェックできるよ、つかず離れずで息子の行動を見張ること。

それだけ準備をして、一緒に切符を買って、「さあ、これから、おうちに一人で帰ろうね」と息子の上着の胸と背中に、「自立訓練中です」と書いた大きな迷子札をピンでくっつける。

そして……。

今回は、ばっちりです。

母が見ていると、息子も母とあまり離れないように、意識しながら、少し離れたところで、一人で電車に乗る「自立訓練」。ホームでは、電車が来るまで、黄色い安全線を越えて線路近くをすいーっとばかりに歩いていて、時々ぴよんぴよん。停車位置のマークの後ろに二列に行儀よく並んでいる紳士淑女の方々のまん前に、安全線より線路際にぴよこんと立って、まことに目障り。しかし、そう思っているとまた、進行方向に向かってすいーっと線路際のホームを走って行く。くるっくるっ。あ、ホームの中でまた踊ってる。

そして、電車が近づいてくると、黄色い線のあたりに下がって、ドアが開くと、行列の人々の脇に立ってみんな乗り込むのを待つように、ちゃあんと最後に乗り込んでいました。

あー、そこそこちゃんとやってるやんー。

「順番守って下さい! 前の人の背中を見ながら、乗車します。こら、順番抜かししない!!」

小さい時から電車に乗るたびに、口をすっぱくして、「行列遵守」を教えた成果が、今……。

⇒⇒⇒ 続きを読む... <http://plaza.rakuten.co.jp/akkieandphoenix/>

楽しい歌の教室、ミュージック・ケアハウス「花音」が7月にオープン!

■「懐かしい歌~歌おう会」毎月3回、日曜日AM10:00~11:30 PM1:00~2:30

※概ね65歳以上の方 健康歌/本奏を取り入れた音楽療法といっしょに……

■「童謡・唱歌~歌おう会」毎月4回、火曜日AM10:00~11:30PM1:00~2:30

※特に年齢制限はありません

会費は、どちらも月2000円で、ワンドリンク付きです。教室は、枚方市川原町3-1クラウンビル4階(保健所の隣)見学はご自由にどうぞ……

♪日本音楽療法学会認定音楽療法士が、指導します。

申込み、問い合わせ ミュージック・ケアハウス「花音」まで TEL/FAX:072-841-8822 携帯:090-8447-3932

【ボン菓子体験】ポートにボン菓子やさんがきます。懐かしい大人、初めての子ども、作ってみたい人もぜひどうぞ。

日時・7月28日(土)10時半から12時

場所・ファミリーポータルかた

対象・幼児から小学生とその保護者

申し込み・問い合わせ 072-850-4400

参加費百円

はみ出しイベント情報 (7面から続く)

【参加者募集 赤ちゃん体操】

~すべての赤ちゃんに 発達に応じた働きかけ~……保護者・指導者の方にも……

日時:7月21日(土) AM10:00~

場所:ラポールひらかた 大研修室

講師:藤田弘子先生

(兵庫県立塚口病院 小児科医師)

参加費:¥100(大人ひとり)

問合せ先・申し込み:平井

TEL&FAX 072-851-4462

主催:エンゼル会 後援:枚方市

【夏休みに、小学生と公園などで遊んでくれる方を募集します】

内容:7月23日から8月31日までの月・水・木・金の12時半~15時(1日でも可)に近くの公園に子供たちを連れて行き、一緒に体を動かしてくれる方を希望します。

場所:藤阪西町

謝礼:1日につき1500円(交通費込)

連絡先・問い合わせ:私設留守家庭児童会キック

電話072-850-4992(田辺)

イベント・サークル情報

【参加者募集】第2回 東アジアユースキャンプ ～会おう！顔を見て話そう！～

日時：2007年8月9日(木)～12日(日) 3泊4日
場所：大森リゾートキャンプ場 (京都府)
主催：東アジアユースキャンプ実行委員会[代表：影山]
後援：京都市

中国・朝鮮半島・日本の若者が中心となって「会おう！顔を見て話そう！」をモットーにお互いの交流を深めるキャンプです！！

キャンプを通して、相手の国との間にある問題や友好への道について一緒に考えてみませんか♪

共に考え、共に語る。そんな出会い・つながりがお互いの誤解を解き、理解を深めていくきっかけになるはず。ぜひご参加下さい！！

■参加申し込み

以下の1～6までを記入しyouthcamp@hotmail.co.jpまでメールを送信してください。

①名前(ふりがな併記)②年齢③性別④アイデンティティ(国籍・ルーツをもつ国・地域・文化言語など複数可)⑤連絡先⑥所属(学校など)

■参加費 10,000円(宿泊費・食費・活動費込み)

※会場までの交通費は各自負担

☆途中参加・部分参加も大歓迎☆

(詳細はyouthcamp@...まで気軽にお問い合わせください)

☆詳しくはHPをご覧ください☆

<http://www.geocities.jp/youthcamp07/>

<http://blog.goo.ne.jp/youth-camp/>

「食育ステーションまきの」参加者募集

■『子育てママのための食育料理教室』

小食や偏食や野菜嫌いなど子ども達の食生活の悩みを、料理を通じて考えませんか？

日時：7月3日・7月24日・8月7日・9月4日・9月18日
いずれも10時～

参加費：材料費込みで1000円

■『わくわく親子クッキング』

2歳からの親子クッキングです。ちぎったり、のせたり、まぜたり、丸めたりから始まります。

日時：7月17日・7月31日・8月27日・9月11日・9月25日
いずれも10時～

参加費：材料費込みで1000円

どちらの教室も毎回テーマを決めて5回シリーズで開催します。

管理栄養士の講師が、役立つ簡単な栄養や食生活についてのお話もします。

■プレ幼稚園 『ひよこくらぶ』

体験会日時：7月11日・18日

9時半～11時 体験料：750円

開催日：毎月第1、3水曜日

講師は元幼稚園のベテランの先生です。二人の先生で子供達を見るので安心です。

教室の内容：遊びや製作を通じて初めての集団生活を楽しくすごします。幼稚園生活の様に、朝の挨拶、歌、製作、リズム遊びなど入園の準備をします。

「食育ステーションまきの」枚方市牧野本町2丁目19-2

HP <http://www.shokuiku-station.com>

問合せ：Tel/Fax072-397-2111

：yu715jp@yahoo.co.jp (野村まで)

ボランティア募集

■施設祭りでのお手伝い

7月21日(土) 13時30分～20時

知的障害者施設での盆踊り大会で障害のある方と一緒に盆踊り、模擬店を楽しんで下さる方を。

会場：門真市内の施設 食事：軽食用意 交通費：自己負担
締切：7月13日(金)

■キャンプの応援ボランティア募集

8月17日(金)～19(日)

守口に住んでいる働く知的障がい者の仲間とボランティアが交流する2泊3日のキャンプでたくさんの仲間が参加できるようボランティア募集！

内容：見守りや話し相手、身の回りのお世話など。

行先：滋賀県(びわ湖) 松の浦キャンプ場

集合場所：さつきホールもりぐち

参加費：大人 9,000円 学生以下 3,000円

(バス代、宿泊施設使用料、食事代、プログラムに必要な材料代を含む)

締切：8月8日(水)

★できれば仲間と同年代の20～30代の方を希望。詳細は、気軽にお問い合わせ下さい。

いずれもボランティア初心者の方でも、安心して参加できます。

問い合わせ先：北河内ボランティアセンター

Tel & Fax 072-848-4166 ✉ npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp

ひらかた9条の会主催 「講演と文化の夕べ2007」

武器で平和はつくりえない

憲法9条は日本と世界の知恵が結集した結論です。今、日本が戦争したらどうなるか想像してみてください。

大江健三郎さんら「9条の会」のよびかけ人の一人である澤地久枝さんの講演に加え、合唱朗読組曲「紫金草物語」をお届けします。「紫金草物語」は、中国南京市で旧日本軍が行った殺戮行為で犠牲になられた方への鎮魂と謝罪を込めた合唱組曲です。現地の南京市でも複数回の公演を行い、市民レベルで交流を深める取り組みをされています。

「講演と文化の夕べ」にはどなたでも参加できます。ぜひお越しください。

日時：8月4日(土) 午後6時～

場所：枚方市民会館大ホール

参加費：1,000円

(18歳未満300円、

小学生以下無料)

※保育あり 事前申込必要

※手話通訳あり

会場入り口でお申し出ください。

会場係りがご案内します。

内容：

- ・合唱組曲「紫金草物語」 紫金草合唱団
- ・9条の会よびかけ人 澤地久枝さん講演会
- ・澤地さんのサイン会

※LIP読者の方にこの講演会参加チケット計10枚をプレゼントします。メールまたはFAXで、①住所②氏名③年令④電話番号⑤LIPの感想を明記して応募してください。応募は表紙のLIP編集局連絡先へ。(7月20日〆切)



LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各公民館・図書館・南部市民センター・メセナひらかた・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [招提南町2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティーカフェ ラ テール [西禁野1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 リリアン [長尾元町6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉1丁目2-16 くずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶・軽食 香番館 [藤阪西町3-5 072-855-0186]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 北村味噌向かい]
- ★ たこやき・お好み けんちゃん [大峰南町7-1 スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木2-2-2 072-868-3060]
- ★ 第2明日花作業所 [西禁野1-3-19 072-847-6070]
- ★ 居酒屋 以呂波 [宮之阪3丁目12-1]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野2-4-17 第5松葉ビル301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかわむら [長尾東町3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ 洋裁付属品と手芸小物の店 みなよし [香里ヶ丘3丁目B65 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel (スクワラル) [宗谷1-1-1 072-859-2475]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町12-13 ひらかたさんぶらざB1F 072-843-8114]
- ★ 学校法人 東洋学園 近畿情報高等専修学校 [渚西1丁目43-1 072-840-5800]
- ★ WAVE34 (ボウリング場) [田口4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアスタジオばべば [南楠葉2丁目4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社会福祉協議会 [南楠葉1-18-3 田中ハイツ1階 072-856-9177]
- ★ 枚方市役所 (市民活動課・環境総務課) [大垣内町2丁目1-20 072-841-1221]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 食育ステーションまきの [枚野本町2丁目19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町1丁目21-5 072-859-9194]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [枚野下島町14-22 072-809-7676]
- ★ カフェレストラン Hill's Living Cafe [津田山手2-10-1 サイエンスコア内 072-858-2195]
- ★ 珈琲館・藤阪駅前店 [藤阪南町2-3-5 072-809-4408]
- ★ ポンバイ商店 [山之上2丁目16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [星丘1-20-8 072-805-4373]
- ★ サタデーナイトコンサート [毎月第一土曜日19時~ラポールひらかた4階大研修室にて]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目3-10 072-856-8378]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方 [大垣内町2-10-4 宮村第三ビル3F 072-804-5550]
- ★ 健康・福祉プラザ 助さん・たくさん [大峰元町1-1-1 072-858-8565]
- ★ エステのお店 ジョセフィンいじま [枚野阪1-23-5 枚野駅前デパート2F 072-851-8727]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町2-14 072-846-9550]
- ★ 地域ディ くいしんぼ [出口5丁目13-15 072-834-5027]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町10-12 072-843-1525]

寝屋川市

- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュベーカーリー ラッキー [寝屋川市早子町18-1 072-821-0413]
- ★ 和菓子の店 香里園ちとせ [寝屋川市香里本通町10-13 072-831-0832]
- ★ 寝屋川市立ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南之町19-17 フレスト香里園1F 072-835-3335]

交野市

- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ たこやき屋 中角 [交野市倉治3丁目52-1 072-891-4022]
- ★ レストラン ジュリア [交野市私部3丁目11-3-2 072-891-2288]
- ★ NPO法人 ゆいむ (結夢) [交野市私部7丁目12-58 072-810-7880]
- ★ 作業所クローバー [交野市郡津5丁目9-3 072-894-4822]
- ★ えんであら村作業所 [交野市天野が原町2丁目14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野ヶ原町2丁目14-20]

その他

- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草67 075-645-2047]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れつつ [綴喜郡宇治田原町貫田船戸38-1 0774-88-5846]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇2 0774-88-2394]
- ★ 特定非営利活動法人 NGO モニティ [彦根市京町3-5-41 <http://ameblo.jp/monite/>]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南2-11-22 084-928-1346]

- 🎵 今月はイベント情報掲載の依頼がいつになく多く、ページをはみ出してしまいました♪ うれしいことです。そのため、「かおりのひとりごと」は休載させていただきます。また来月以降、お楽しみ下さい。
- 🎵 「ひらかた9条の会」からチケットを提供いただいたので、読者のみなさんへプレゼントします。どんどん応募してください(7面参照)。
- 🎵 ご意見・投稿など、いつでもお待ちしております♪ [LIP編集局]

応援ありがとうございます！！

LIP応援団

佐藤信江様 松村宜彦様

LIP会計報告(前号以降)

金額(円)	内容
45732	前号から繰り越し
2000	「かおりのひとりごと」20冊
4000	応援団2口
▲480	6月号郵送
▲2690	用紙
▲1960	6月号印刷
46602	計(次号へ繰り越し)

置かせていただける場所を募集しています。

LIPのある風景③

珈琲館・藤阪駅前店

JR藤阪駅前のお店です。
お店から一言「手作りのサンドイッチ・明るい元気なお店です」



店内レジ前の目立つ場所にLIPを置いていただいています。「前号はないか」とお客様が聞かれることも多いです。

